

# 編集後記

2023年も早いもので下半期へと突入しました。個人的に少し上半期を振り返りますと、ChatGPTなどの生成AIがより身近になったことが印象的でした。建設業界においてもAIを如何に活用できるかが問われる昨今、それらを使いこなすためには人間側の成長も求められるため、私も含め四苦八苦されている方も多いのではないのでしょうか。また、インフラに関連する話題では次世代のインフラメンテナンスのあり方として「地域インフラ群再生戦略マネジメント（群マネ）」の検討も目立ち始めた印象を受けます。

この複数かつ広域・多分野の施設を群として捉え、総力を挙げて再生・管理に挑む「群マネ」では、施設の集約・再編に伴う地下埋設インフラの戦略的な整備も重要課題となってきます。そうした中、本特集記事

で紹介いただいたように小口径管推進工法はその用途拡大が図られ、幅広い施工条件に対応した工法技術が充実しているため、そうした次世代に向けたさらなる活躍への期待も膨らみます。

さて、本特集号が発刊される10月はラグビーW杯フランス大会も決勝トーナメントに進み大いに盛り上がっている頃でしょう。各国選手が総力戦で繰り広げる名勝負、時差に負けずに堪能したいと思います。最後になりますが、本特集号へ貴重な記事をご執筆いただきました皆様には心より深く御礼申し上げますと共に、会員の皆様と共に総力を挙げ、非開削建設技術のさらなる躍進に向けて今特集記事がその一助となることを祈念いたします。

〈機関誌編集委員 中川喜夫〉

## ○機関誌編集委員会

### □特別顧問

▶森田 弘昭  
(一社)日本非開削技術協会会長

### □委員長

▶尾崎 正明  
(株)G&U 技術研究センター代表取締役

### □委員

▶浅井 岳春  
オリジナル設計(株)コンサルティンク一部エンジニアリング課

▶小川 仁  
芦森工業(株)機械製品事業本部バルテム統括部バルテム営業部長

▶河西 一嘉  
エクシオグループ(株)土木事業本部土木営業部門担当課長

▶熊谷 岳志  
(公財)水道技術研究センター管路技術部長

▶黒田 博之  
大和技建(株)関東支店支店長

▶鈴木 敬一  
川崎地質(株)企画・技術本部課長

▶竹中 聡  
東京電力パワーグリッド(株)工務部流通土木グループ管路チームリーダー

▶田中 宏治  
管清工業(株)生産技術部生産技術課主任

▶津野 和宏  
国土館大理工学部理工学科まちづくり学系教授

▶出口 大志  
NTTインフラネットワーク設備本部設備マネジメント部7-パンデデザインセンター所長

▶中川 喜夫  
中川ヒューム管工業(株)取締役執行役員戦略推進室長

▶長島 隆幸  
株式会社コンサルタント取締役東日本事業本部副事業部長兼東京支社社長

▶西坂 浩章  
積水化学工業(株)環境・ライフラインカンパニー管路再生事業部課長

▶森 治郎  
アイレック技建(株)非開削推進事業本部副部長

▶山長 聖和  
(株)奥村組営業本部営業戦略部管理課長

## ○編集スタッフ

事務局長：金子 謙二  
編集：赤坂 誠 ・ 大屋 健  
古川 みずき ・ 石田 逸人

環境にやさしい

# 非開削技術

季刊

No.125 2023 Oct. 令和5年10月1日発行

編集：「非開削技術」編集委員会

発行所：一般社団法人 日本非開削技術協会

〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18

リードシー門前仲町ビル3階

TEL.03(5639)9970 FAX.03(5639)9975

E-mail : office@jstt.jp

https://www.jstt.jp/

発行人：森田弘昭

印刷所：株式会社LSプランニング



## ● ご案内 ●

### ◇本誌のご購読について

ご購読をご希望の方は、当協会webサイトから、またはJSTT事務局まで直接お申し込み下さい。

### ○購読料(税込み)

1冊 1,650円(本体1,500円)〒400円

1ヵ年(4冊)6,600円(本体6,000円)〒1,600円

### ◇発行

年4冊：4・7・10・1月の1日発行

### ◇広告のお申し込みについて

本誌に広告の掲載をご希望の方は、編集室までご連絡下さい。

### ◇技術記事

非開削に関連する技術、製品についての技術記事を募集しています。

投稿技術記事は委員会で選考の上、掲載技術記事には本誌規定の原稿料をお支払いすると共に「非開削技術報告表彰」の候補としてノミネートされます。

### ◇情報のご提供について

非開削技術に関する新技術、新製品、図書の紹介、関連団体の動向や講演会、セミナー・展示会の案内など、情報をお寄せ下さい。

©JSTT 2023 Printed in Japan / ISSN 2435-841X

本誌の複写・複製・転載は必ず許可を得てください。